



■発行／公益財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団

■愛媛県武道館

開館時間／午前9:00～午後9:00

休館日／毎週月曜日（月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日）
年末年始

住所／愛媛県松山市市坪西町551番地

T E L／089-965-3111

F A X／089-965-3388

ホームページ／<https://ehime-spa.jp/budoukan/>

よく～る／<https://yoyacool.e-harp.jp/ehime>

第六十三号

TOPIX

- 1 愛媛県銃剣道連盟の活動と普及について（銃剣道）
- 2 合気道連盟 各種報告（合気道）
- 3 愛媛県女子剣道普及講習会の開催について（剣道）
- 4 イベントのお知らせ

愛媛県銃剣道連盟の活動と普及について

執筆／愛媛県銃剣道連盟事務局次長 中川 颯人

銃剣道という競技を聞いたことがない、という方が多いかと思います。私自身も高校に入ってから初めて銃剣道という競技を知りました。当時の監督から入部の誘いを受けてこの競技を始め、かれこれ12年の月日が経ちました。現在は東温高校銃剣道部顧問、愛媛県銃剣道連盟事務局次長としてこの競技に携わっております。

昨今、少子化など様々な事情により、各競技における競技人口の減少化が深刻な課題となっているように感じられます。また、スポーツはきつくて大変、ゲームなどほかに楽しいことがあるからなどの理由で辞めてしまう子も多いのが現状です。銃剣道も同じような状況であり、東温高校においても銃剣道部の新入部員の獲得は毎年の大きな課題となっております。しかし、部活動には楽しいこともたくさんあり、そして得られることもたくさんあります。銃剣道に関して言えば、全国のさまざまなところに遠征に行き、全国の仲間と切磋琢磨できること、一部の大会を除けば全員が選手として出場し、活躍することができる、自衛官など多くの外部指導者との交流により、コミュニケーション能力や礼儀作法が身に付く、といったところでしょうか。そして、努力を重ねて勝利を掴み取ることの大変さ、しかし掴んだ時の大きな達成感を味わうことができることが銃剣道に限らず、様々な競技における醍醐味であると私は考えております。



愛媛県銃剣道連盟の最大の目標は国民スポーツ大会での上位入賞です。特に高校生は四国ブロック大会を突破しなければならず、ライバルである高知県や香川県も全国的に強豪県であるため、突破が困難です。近年では令和5年に四国ブロック大会を制覇し、鹿児島国体では4位入賞を成し遂げました。昨年は高知県に惜敗しましたが、その高知県は佐賀国スポで準優勝を遂げるなど、四国ブロックのレベルの高さが際立っております。四国ブロック大会を突破できれば、国民スポーツ大会での上位入賞も狙うことができます。これを目指して、ぜひとも銃剣道を始めてみませんか。高校生から始める選手が多いので、小中学校で競技を始めれば、大きなアドバンテージとなることでしょう。そして、銃剣道は武道ですから大会での勝利だけを目指すのではなく、礼儀作法なども学ぶことを重視しております。

銃剣道は毎年愛媛県武道館で開催されている親子武道体験教室や武道体験フェスタなどで体験ができます。何かスポーツをしたい、子どもにさせてみたいという方はぜひとも愛媛県武道館でのイベントに足を運んでいただき、一度体験をしてみませんか。



銃

剣

道

Jukendo

合気道連盟 各種報告

執筆／愛媛県合気道連盟 会長 松田正司

1, 合気道連盟演武大会が開催されました

令和7年2月11日火曜日建国記念の日に愛媛武道館柔道場で愛媛県合気道連盟演武大会が開催されました。一般の部は15道場、大学合気道部3部が参加し、各道場の特色を生かして体術、武器技等が5分間披露されました。少年少女の部は7道場が参加しました。新型コロナの流行期は少年少女の演武会への参加はありませんでしたが、今回から本格的に少年少女の参加や一般の見学が可能となりました(演武写真1,2)。新型コロナ感染は、取りと受けが組み合う合気道にとって大きな障害となりましたが、その後の5類移行に伴い、通常稽古や演武会が可能となりました。また、今年から発達障害児を教える道場もでき、演武会への参加もありました。発達障害等の何らかの障害を有する子供達は、勝ち負けのある武道やスポーツを苦手としますが、合気道には試合がなく、全ての子供が自分のペースで成長していくことができます。演武会でも障害の有無に関係無く、全員が元気に楽しんで演武を行い、記念写真でも自信に満ちた表情でした(集合写真)。

2, 合気道に興味をお持ちの方へ

合気道は約100年前に開祖植芝盛平先生が「植芝塾」を開設され、修行を始められました。植芝開祖は「合気とは愛の力の本にして、愛の力は益々栄え行くべし」と歌われたように、合気道の根底には愛が有るべきであると説かれています。合気道には試合がなく、技を錬磨することにより、互いの人間性を高めることが出来ます。試合が無いので、無理な技を掛け合っ

て怪我をすることも少ない武道です。体型・年齢・能力の異なる老若男女が、互いの合気道上達を目指すので、子供や女性でも無理なく稽古をすることが出来ます。興味をお持ちの方は次の行事等にご参加下さい。

3, 愛媛県武道館での今後の合気道行事

愛媛県武道館での一般向け合気道関連の令和7年度年間活動計画は以下のとおりです。ご興味のある方はお気軽に武道館にご連絡下さい。1)2)4)の体験行事は武道館への申し込みにより実際に参加して体験することができます。3)5)6)の行事は事前申し込み不要で、主に午前中の見学が可能です。3)の地域社会武道指導者研修会は東京本部師範が来られて県内150名以上の合気道修業者が研修をします。6)の愛媛県合気道連盟演武大会では、最初に書きましたように県内20道場の精鋭や少年少女の素晴らしい演武が見られます。

- 1)令和7年8月9日(土) 親子武道体験教室
- 2)令和7年8月23日(土) 武道体験フェスタ
- 3)令和7年10月25日(土)・26日(日) 地域社会武道指導者研修会
- 4)令和7年11月30日(日) 一般向け武道体験教室
参加者10名程度
- 5)令和8年1月11日(日) 鏡開き式
- 6)令和8年2月8日(日) 愛媛県合気道連盟演武大会



(演武写真1)



(演武写真2)



(集合写真)

愛媛県女子剣道普及講習会の開催について

執筆／一般社団法人愛媛県剣道連盟 女性委員長 三木千恵美

近年の少子化の影響もあり、剣道においても年々と競技人口が減少しております。(一社)愛媛県剣道連盟では、様々な企画を通じて剣道の魅力を発信し会員の増加を図っております。その中で女性委員会による技術向上を目的とした講習会を企画し、令和6年度で7回目の開催となりました。対象は幼少年から成人女性まで幅広く、共通目標の下、それぞれの年代に応じた稽古内容を実践するものです。様々な年代が一堂に会することは非常に珍しく、子供たちが成人会員の学ぶ姿を見ることで、生涯にわたって剣道を継続する一つのきっかけになることも期待しております。こちらの誌面をお借りして令和6年度に実施した講習会の活動内容を報告させていただきます。



令和7年3月8日(土)に愛媛県武道館で開催されました当講習会へは初心者24名、小学生134名、中学生32名、高校生11名、一般13名、講師17名の総数231名が参加し、終日充実した講習会となりました。

今年度は女性委員会のうち、有志で準備委員会を立ち上げ、講習内容の決定、当日の流れなど4回の打ち合わせ会を行いました。

今回の目標は、初心者(未経験の保護者)から小学生について「審判について学び、有効打突の要件を学習する」とし、審判の視点からどのような打突が有効打突であるかを再認識してもらおうとするものです。

中学生から一般(～五段)については「審判法を理解する」とし、審判技術の向上を図りました。

特に三～五段の一般の方については、地域の試合で審判をされることが多いことから、審判法を再確認していただく機会を設けました。

全体講習の後は、練度に合わせてグループを6班に分け、それぞれに県内六、七段保有者を講師として配置しました。それぞれのグループに講師を2～3人配置し、先の目標を踏まえて各講師がグループごとで話し合い、講習内容はグループ講師にお任せする形にしました。そうすることで、講師も「練度に合わせた指導について考え実践する」機会となると考えました。



▲講師による模範試合と模範審判



初心者の保護者グループはゲームや素振り、打突などを体験してもらい、「剣道は楽しい」と感じてもらえたようです。楽しい一面を知っていただくことで、親子の会話も弾むことを期待したいです。

小学生1.2年については審判旗を上げてみる等の体験をしてもらう程度になりましたが、全体講習の後は有効打突は何が大事かをおさらいし、発声や打突の練習に重点を置いていました。

小学3～6年生は、練習試合と審判の両方を体験させ、実際に審判をしてもらうことで、有効打突について考える機会を設けておりました。

中学生、高校生は実際に練習試合で審判を行っておりますが、位置取りや見極めに苦慮しておりました。「審判は目配りが多くてとっても大変」「こんなに動いているなんて」と驚いていましたが、良い経験になったとのことです。

一般については、反則の見極めや表示の仕方、位置取りについて改善が見られ、「女性の先生がわかりやすく優しく教えてくれたので質問もしやすかった」と好評でした。

アンケートの結果もおおむね満足との回答が多く、全体的には目標に沿って達成できたのではないかと評価しております。

令和7年度もこれまでの実績を参考に、より多くの会員が興味を持って参加が実現できるよう、企画運営を考えてまいります。



◀講師の指導を真剣に聞く小学3.4年生グループ



◀講師の指導を受ける小学1.2年生グループ

参加
無料

申込
不要

令和7年度 武道体験フェスタ

8/23 (土) 9:30~12:45

☆参加賞・お楽しみ抽選会あり！☆



どなたでも様々な武道が体験できます！！

持ち物	運動のできる服装・ 飲み物・タオル	種目
		柔道・剣道・弓道・相撲・空手道・ 合気道・少林寺拳法・なぎなた・ 銃剣道 ※用具不要 (各武道団体が用意します)

時 間	内 容
9:00~	開 場
9:30~9:40	開 会 式
9:45~11:45	武道体験タイム
12:00~12:45	お楽しみイベント（抽選会他）